

滝ノ谷池ビオトープの利用心得に関する九ヶ条



一、ビオトープ内の環境を大切にすべし

ビオトープ内では、自然の中にお邪魔するという謙虚な気持ちを持たず、水路をはじめとする環境の維持に配慮し、生物多様性の保全にご理解と協力をお願いします。

二、生きものを持ち込むべからず

家庭などで飼えなくなった生きものなどを持ち込まないでください。衣服についた外来植物の種子なども含めてご配慮をお願いします。

三、生きものを持ち出すべからず

このビオトープには絶滅危惧種も含めた希少生物の保護を目的とした環境づくりをしています。勝手な捕獲や持ち出しはお辞めください。

四、希少生物をSNSに掲載するべからず

希少生物は、一部の心無い人々による営利目的の捕獲などによって、人為的な絶滅にさらされる危険性もあります。この場所を利用する皆さんで生物多様性を守っていきましょう。

五、危険生物に近寄るべからず

スズメバチの仲間や毒を持つヘビなどの生息地でもあります。見つけた場合には、近づいたり・触ったりしないようにしましょう。万が一遭遇した時には、慌てずに落ち着いて離れるようにしましょう。

六、ゴミを捨てるべからず

捨てられたゴミは、違う形で必ず私たちのものに還って来ます。530運動発祥の地豊橋として、この環境を美しく保ち、生きものたちが暮らしやすいようにしていきましょう。

七、トイレは美しく保つべし

利用する皆さんが、気持ち良く使用できるようにしていきましょう。次に使う人の事を想って綺麗な状態を保っていきましょう。

八、申請無く、火を使用するべからず

火の使用は、事前に申請のあった会員の方のみとさせていただきます。山火事などの原因にもなりますので、事前申請をお願いします。

九、使った道具は、元通りにすべし

敷地内の道具は、ビオトープの環境保全のための整備作業のための大切な資産です。また、放置された道具によって怪我にも繋がることも意識して適切な利用をお願いします。

